

安全性と作業効率から考案された、
新時代の組立式踏み台。

連結式組立踏み台

オリオン500

仮設工業会 単品承認品



いま迄にない連結式組立踏み台として、現場からの声を活かし扱いやすさと作業効率から考案設計されたオリオン500。

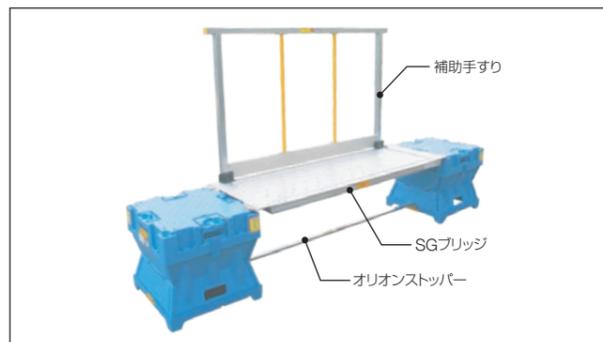
もちろん安全性は最重要視。連結・組み合わせにより用途が広がります。



製品特長

1. 小型であり、狭い所で使用できます。
2. 軽量で持ち運びが容易です。
3. 積み重ねができます。
4. 連結ができます。
 - (1) 本体同士の直接連結ができます。
 - (2) SGブリッジを使って連結できます。
5. ポリプロピレン製で絶縁体です。

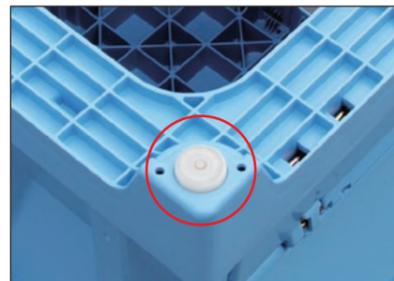
許容荷重150kgf(1470N)
(一社) 仮設工業会東京試験所にて試験



SGブリッジには補助手すりを付ける事ができます。
 注意:2段積み場合は連結しないで下さい。
 ※オリオンを連結使用するには、必ずオリオンストッパーにて連結して下さい。



滑り止め突起作用により、
作業安全性を高めています。



床仕上げ面を傷付けない樹脂脚が装置されています。
スベリ止めの効果もあります。



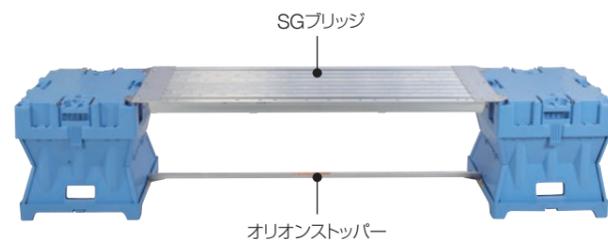
軽量で持ち運びが容易です。

積み重ね・連結して使用することができます。



拡張性

連結使用の設置例

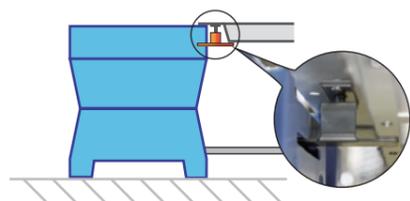


オリオンストッパー<下部連結棒>
長さ:1510mm 重量:600g

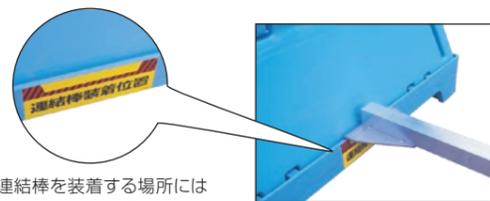


オリオン連結使用の取扱い

- 広がり防止の安全使用のため、SGブリッジとセットでオリオンストッパーをご使用下さい。
- 2台重ねた状態での連結使用は危険です。連結使用は単体でのみの使用をお願い致します。
- 天井作業にお使いの場合は、補助手すり(オプション)のご使用をお奨めいたします。



SGブリッジの浮き上がり防止機能を必ず使用して下さい。



下部連結棒を装着する場所には上記写真のシールが貼られています。

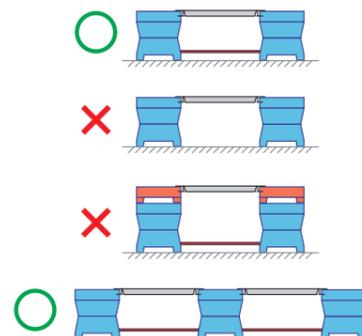
オリオンストッパーを正しく装着した状態。



下段を組み立てた状態、上段は折り畳んだ状態での組み合わせ

下段を組み立て2台横連結した状態、上段は折り畳んだ状態での組み合わせ

下段を組み立てた状態、上段も組み立てた状態での組み合わせ



サイズ

サイズ対比 | 折り畳み図



作業床寸法・本体仕様					
外径			重量	材料	強度 最大許容重量
幅	奥行	高さ			
500mm	500mm	230mm(折り畳み時) 500mm(組み立て時)	7kg	PP (ポリプロピレン)	150kgf(1470N)

電気特性			
体積抵抗	耐電圧	誘電率	誘電体損失
10 ¹⁶ ΩCm	30~32KV/mm	2.2~2.3(60Hz)	1~2×10 ⁻⁴ (60Hz)

※オリオン500は改良のため寸法や仕様を変更することがあります。

組立方法



1 天板と底板とのロックを解除し、天板を持ち上げます。



2 天板を真上にゆっくり持ち上げると側板小が天板と底板の間から出てきます。



3 側板小と側板大がしっかりかみ合っていることを確認しながら側板大と底板とのロックを必ず固定します。側板大の凸部が表から見えるまで押し込んでください。

折畳方法



1 オリオン500本体を裏向けます。



2 側板大と底板とのロックを解除してから底板を持ち上げます。



3 指を挟まないようにして、ゆっくり底板凹部を天板凸部はめ込んでロックを固定します。

使用上の注意 他

- オリオン500は、建築物の天井・壁などの仕上げ作業に使用する作業用踏み台です。
- 最大荷重は、必ず150kgf(1470N)以下で使用してください。
- 使用前にヒンジ、ストッパー、その他の部品の外れ、割れなどの異常のないことを確認してください。
- 次のような場所には設置しないでください。
 - 傾斜している場所。●段差や凹凸のある場所。●不意の移動(すべり等)や沈下の恐れのある場所。
- 使用時には必ず次の項目確認してください。
 1. 確実にストッパーがロックされていること。
 2. 側板大と側板小が所定の位置で確実にかみ合っていること。
- 2段階積みで使用する場合には転倒しないよう、あるいは安全に昇降できるよう処置を行なってください。
- 溶接・溶断などの火を扱う場所、高温になる可能性のある場所では使用しないでください。火災および有毒ガス発生等の危険性があります。
 - 改造しないでください。